

# 「災害から命を守る」赤十字防災セミナー



地震や大雨災害が頻発する今、災害からあなたや周囲の人々のいのちを守るために地域や企業、学校等で防災セミナーを実施してみませんか？

↓この資料のPDFデータ



お申し込みはこちら↑

子供たちに楽しみながら防災について学ばせたい！

地域の顔の見える関係や学校と一緒に防災に取り組んでみたい！

従業員への防災研修や、いざという時に地域の役に立ちたい！

## こんなご要望ありませんか？



<学校で>



<地域で>



<職場で>

# 赤十字防災セミナー

＜対象者＞自治体、町内会、地域住民、企業、学校 等

＜目的＞住民、生徒自らが、災害からいのちを守るための「自助」と「共助」の力を高める。

- ・防災・減災に関する知識・意識・技術の普及向上(自助)
- ・地域におけるコミュニティ形成への寄与(共助)

主なプログラム	形態	時間	幼保	小学生			中学	高校	一般
				低	中	高			
災害への備え	講義／実習	45分～90分			○	○	◎	◎	◎
災害図上訓練(DIG)	グループor個人	90分～120分				○	◎	◎	◎
避難所運営ゲーム(HUG)	グループワーク	90分～120分				○	◎	◎	◎
非常食作り	グループ	60分～120分			○	◎	◎	◎	◎
ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！	グループor個人	30分～45分	◎	◎	○				
おうちの中のモンスター(家庭内DIG)	個人	30分～45分	○	◎	◎	◎	○	○	○
災害時シミュレーション	グループワーク	45分		△	○	◎	◎	◎	◎
BCW みんなでわけよう	グループワーク	45分				○	◎	◎	◎
BCW 竹ひごタワー	グループワーク	45分				◎	◎	◎	○
BCW ドローイングチャレンジ	グループワーク	45分				◎	◎	◎	○
身近な物を使った応急手当	実習／講義	30分～45分				○	◎	◎	◎
身近な物を使った災害時に役立つ技術	実習／講義	30分～45分				○	◎	◎	◎
着衣泳(講義と組み合わせも可)	実習／講義	45分～90分		△	◎	◎	◎	◎	◎
プールでの事故防止・救助	実習	90分～120分	管理者や教員、保護者等						◎

- ※指導員1名を派遣する場合、3,000円の講習会負担金をお願いしております。
- ※地区・分区、青少年赤十字(JRC)加盟校等は講習会負担金が免除となります。
- ※「BCW」は、災害時におけるコミュニケーションの大切さを学ぶプログラムです。

# 災害への備え 講義

防災や減災の考え方、地震・津波・風水害がもたらす様々な被害から、平時の備えの重要性を理解する。

地震、津波、大雨などによる災害からいのちを守り、暮らしをつなぐためには、災害と地域を知り、「自助」と「共助」の力を高めることが重要です。このセミナーでは、身近で起こり得る災害や避難についての知識を深め、自分自身や地域の皆さんでできることを考え、災害への備えを進めることを目的としています。



自分のいのちと、地域を守るために。

プログラム	形態	時間	幼保	小学			中学	高校	一般
				低	中	高			
災害への備え	講義形式	45分～90分			○	○	◎	◎	◎

・講義はおおむね45分です。座学だけでなく以下のプログラムも組み合わせることができます。個別での実施も可。



災害時に逃げ遅れてしまうところの動き

ビニール袋、ストッキング、ラップ等身近なものを使った応急手当、毛布を使った保温、担架

新聞紙を使ったスリッパや保温、ゴミ袋カッパ、応用リュック、簡易足浴、簡易トイレ等身近なもので役立つ技術

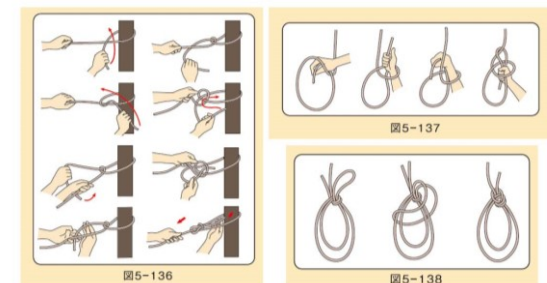
## おうちの中のモンスター！



地震の際の、おうちの窓や家具等の危険について考える。



避難所生活での生活不活発病を防ぐ



災害だけでなくさまざまな場面で活躍するロープの使い方や用途に合わせた様々な結び方

# 災害図上訓練(DIG)

地域の防災マップの作成を通じ、  
防災上の資源や危険性を把握し、  
個人や地域の防災意識を高める。

※DIG:Disaster Imagination Game

本セミナーでは、地域住民が住んでいる地域の危険性や防災資源を把握し、災害発生時に自宅や地域で何が起こるか、起こる被害をどのように減らすか等を、地図を囲み参加者同士で意見交換します。

そして、防災意識を高めるために必要なことをお伝えします。

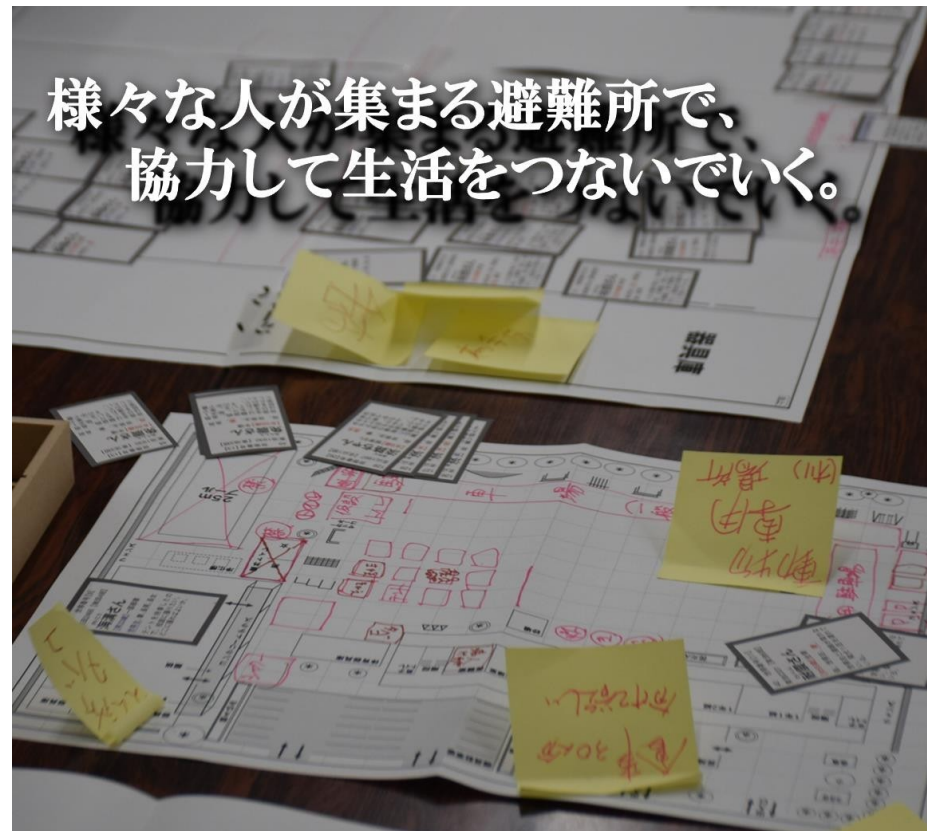


# 避難所運営ゲーム(HUG)

避難所に見立てた平面図に次々に状況が付与され、どう対応していくかをゲーム形式で模擬体験する。

災害が起こると、多くの被災者が避難所で生活を送ります。老若男女が集まる避難所では様々な問題が起こります。

本セミナーでは、避難所を運営する立場になった時、どのように対応すればよいかを考えるために、ゲームを通じて避難所運営を模擬体験します。



(避難所運営ゲームは静岡県が作成したものです)

# 災害時の炊き出し(包装食袋で作る非常食)

災害時に水などが限られる中で、  
包装食袋を使った非常食に作り  
ついて学ぶ。

災害時の水や電気、ガスの使用が制限され  
た中で、ハイゼックス袋などの包装食袋を使う  
ことで、限られた水で調理を行うことができます。  
また、密閉された状態で出来上がるため、衛生  
的に配膳できるなど多くのメリットがあります。

災害時の温かい食事は身体を元気にするだ  
けでなく、心の健康を守ることにもつながります。



温かい食事で身体と心を元気に。

プログラム	形態	時間	幼保	小学			中学	高校	一般
				低	中	高			
非常食作り	グループ	60分～120分			○	◎	◎	◎	◎

※食材、ガス、食器等は主催者様でご準備いただきます。

<非常食作りイメージ>



基本のごはんだけを作ってレトルトやふりかけなどで食べたり、お吸い物の素などを使ったアレンジご飯も！

学校やボランティア(赤十字奉仕団等)と連携して実施することで**地域の顔の見える関係作り**にも！



卵とポテトチップスを使ったオムレツ



サバ缶を使ったカレーやサバじゃが



コーヒーを使った寒天ゼリーやホットケーキミックスを使った蒸しパン





# 水の事故からいのちを守る(着衣泳)

水の事故を未然に防ぎ、また、万が一事故が起きたときにとる適切な行動について学ぶ。

水難事故が多く発生する海や河川など自然水域においては、着衣・着靴状態で水中に転落してしまうことが水の事故の大半を占めます。

本セミナーでは、着衣・着靴状態で水中に転落した際の対応を経験し、浮いて助けを待つための技術を習得します。

コロナ禍や天候によってプールに入れなくても、講義を中心としたプログラムを実施することもできます。



プログラム	形態	時間	幼保	小学			中学	高校	一般
				低	中	高			
着衣泳(講義と組み合わせも可)	実習/講義	45分~90分		△	◎	◎	◎	◎	◎

<着衣泳> 45分 ※前後の着替えの時間は別に確保してください。



<導入プログラム> 45分 ※体育館等スライドを投影しながらお話できる場所。  
身近な危険な場所、水に落ちた時にやってはいけないこと、溺れた人を見かけたときにできることなどをお話します。  
プールでのプログラムの前に実施することで、子供たちの理解がより深まります。



身近にある危険な場所や  
どうすれば事故に合わないか。

**問題** ふく みず お とき  
ここに服をきたまま水に落ちた時に  
やってはいけないことはどれでしょう？

きし む およ  
① 岸 に向かって泳ぐ

ふく くつ ぬ  
② 服 や クツ を 脱ぐ

て ふ おおこえ たす よ  
③ 手を振って大声で助けを呼ぶ

クイズや問いかけをしながら  
子供たち自身で考えます。



身近な物を使って、人の命を守る。

# プール監視と救助の技術

毎年後を絶たない悲しい事故を防ぐために管理者、監視員として求められる知識を学びます。



- 一次救命処置
- 事故防止・監視についての心得やポイント
- 事故が起こった際の連絡、通報、救助について

前述以外にも、救急法や災害からいのちと健康を守るための様々な講習を実施しております。

◆JRC(青少年赤十字)向け防災プログラム(例) 行政、自治会、団体等でも開催可能です。



## みんなでわけよう

情報に基づき、食料を分担する活動を通していろいろな立場に立って考える力を身に付けます。



## 災害時シミュレーション

災害時にどんなものを持って避難するか、日頃からの備えや家族で話し合っておくことの大切さを学びます。



## BCW

(防災コミュニケーションワークショップ)

児童・生徒が「非日常」の災害時のコミュニケーション能力の大切さに「気づき」「考え」「実行する」ことについて学習します。

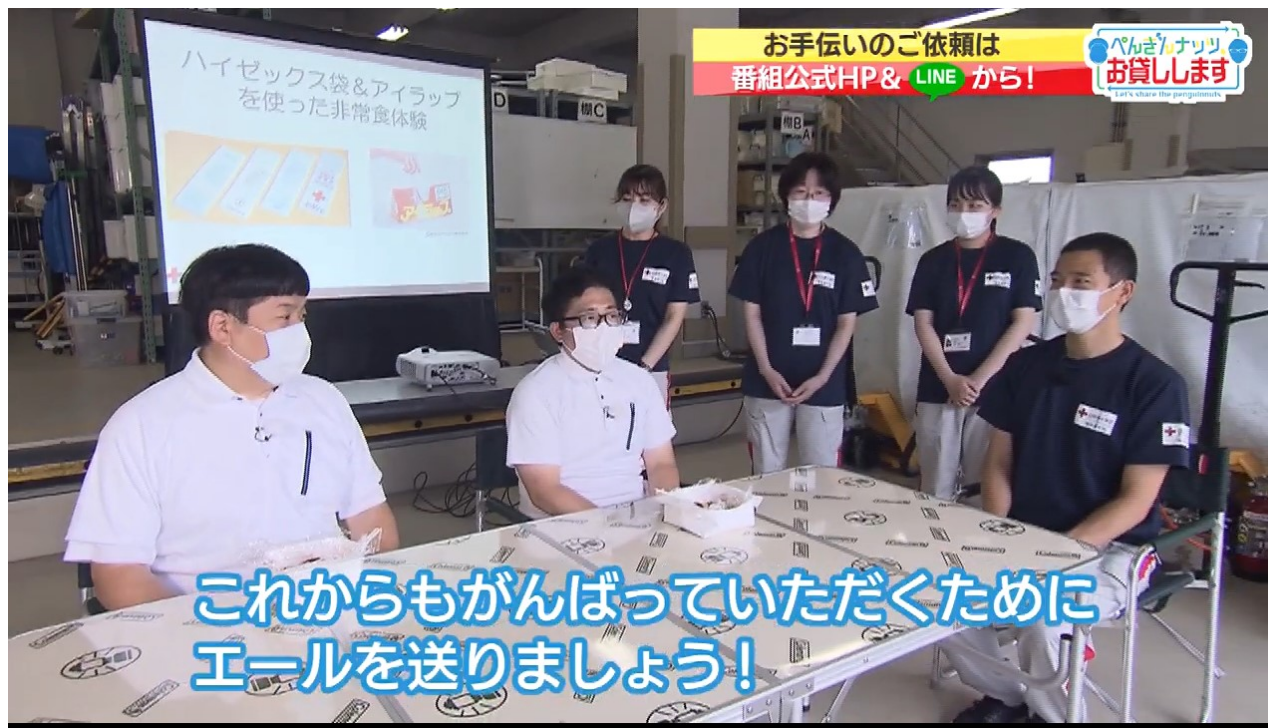


## 「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」

間違い探しを楽しみながら園児自ら「きけん」について「はっけん」し、どのような行動をとるべきか考えます。

## ■KFB福島放送<5> 7/12収録 8/16放送

シェア！内の「ぺんぎんナッツ、お貸しします」というコーナーで、ハイゼックス袋を使った非常食作りを体験していただきました。



当時の放送は、Youtubeでもご覧いただけます →  
【ぺんぎんナッツ、お貸しします】非常食作りのお手伝い！(2022/8/16)  
<https://www.youtube.com/watch?v=GUXfPe140zE>



## ■KFB福島放送<5> 2/7収録 3/7放送

ぺんぎんナッツさんの自宅にお邪魔し、地震が起きた時にお家のなかで安全をどう確保するのかや、新聞紙等身近な物を使って災害時に役立つ技術を体験していただきました。



当時の放送は、Youtubeでもご覧いただけます➡  
【ぺんぎんナッツ、お貸しします】防災企画！自宅での防災について考える！  
<https://www.youtube.com/watch?v=bejNmt09y44>

